

高台地(楯状地)と呼ばれる、ハドソン湾、ジェームス湾、ラブラドル半島まで広がる、巨大な馬蹄形の準高原になっている。カナダの総面積の半分近くを占めるこの岩石地帯は、古生代の初めから全く海におおわれたことがなく、氷河の浸蝕作用によって、大小無数の湖沼が散在する準高原となった。ケベック州の五分の四、オンタリオ州の北部がこの楯状地の中にある。大部分が岩で、針葉樹の森林におおわれ、また鉄や金、銀、ニッケル、ウランを産する。



大西洋沿岸

地帯(ニュー・ファウンドランド、ノバ・スコシア、ニュー・ブランズウィック、プリンス・エドワード島の四州を含む)は、アメリカ側から北上してきたアパラチア山系の末端がなだらかな丘陵と起伏のある平野をなしている。ヨーロッパに最も近いため、昔からヨーロッパの遠洋漁船が入りし、ヨーロッパからの移民がここを通過してカナダにやってきた。ニュー・ファウンドランドは、カナダにおけるイギリス最初の植民地であったし、プリンス・エドワード島はカナダ建国のための最初の会議が開かれたところである。この一帯は、一部を除いて農業に適さないが、鉱業資源、水産資源、森林資源に富んでいる。

以上が、いわば人々の生活圏として重要なところであるが、カナダの北部には北西準州(カナダ全土の四割近くを占める)の東北部から北へ北極ツンドラ地帯が延びる。三分の一が氷でおおいつくされ、植物といえば地衣類しか見られない北端のエレスミア島やアクセル・ハイバ



が多い。日系人は約三万七千人。そのうちの半分近く約一万五千人がオンタリオに、一万三千余人がブリテッシュ・コロンビアに、四千人がアルバータに、約千七百人がケベックに住み、残りは他のカナダ各州に散らばっている。

グ島、北米大陸でミシシッピに次ぐマッケンジー河の大盆地、カナダ最大の島バフィン島、合計十三万平方キロにのぼる淡水地域、広大な泥沼地帯と森林地帯——と変化に富む。住民は、エスキモを中心にあらずか二万人だが、ニッケルや石油が発見され、マッケンジー河に沿って北米市場に通じるガス、石油パイプラインの建設が検討されている。

さて、このカナダには、世界中のありとあらゆる人種の間が集まっている。ウクライナ人あり、フランス人あり、スコットランド人、イタリア人、中国人、日本人ありで、世界の縮図の感がある。かつては原住民のエスキモー(イヌイット)やインディアンを除けばほとんどフランス系かアングロ・ケルト系であったが、現在ではイギリス系(アイルランド、スコットランド、ウェルシュを含む)が四四・六パーセント、フランス系が二八・七パーセント、その他が二六・七パーセント(一九七一年国籍調査)となっていて、過半数を占める民族はなく、多様な色どりのモザイクをなしている。その他の二七パーセント弱のうちでは、ドイツ系、イタリア系、ウクライナ系、オランダ系

カナダは第二次大戦以来、イギリス、イタリア、米国、西ドイツ、オランダなどを中心に、実に四百万人もの移民を受け入れてきた。こうした移民の大量流入は現在も続いていて、一九七三年には十八万六千人が入国した。このため、カナダの人口約二千二百万のおよそ十五パーセントがカナダ以外の国で生まれた、いわゆる一世。人口の二二パーセントを新移民者が占めていた一九一〇年、二〇年代より構成比の上で移民は減ったといふものの、数的にはここ十年近く年間十万人を割ったことがなく、その勢いは決して衰えていない。日本からは年間約八百人がカナダに移住している。

カナダの国土面積は日本の約二七倍もあり、その人口密度は日本の一平方キロ当り約二九〇人(昭和四九年十月)に對してわずか二・二人に過ぎない。ただし国民の大半が住んでいる米国との国境沿いの二百マイル・ベルト、特にバンクーバーやトロント、モントリオールなどの人口密度はかなり高い。国民の七六パーセントは人口千人以上の都市に住んでいるが、二〇〇〇年までにはこれが九四パーセントになるものと予想されている。

英語とフランス語が公用語だが、実際には、全人口の六七・一パーセントは英語だけを話し、一八・〇パーセントはフランス語だけを使う。あとの一三・四パーセントが英仏両語を話し、一・五パーセントはいずれをも解しない、という割合になっている。英語とフランス語を除いて家庭で最も使われる言葉として、千人以上の人たちが上げているのはイタリア語、ドイツ語など、三〇近くもある。フランス語が幅をきかしているのはかつて「ニュー・フランス」と称されたケベック州で、州民の六一パーセントはフランス語のみを話し、三八パーセント弱が英仏両語を解する。

カナダ人の約半数(四六・二パーセント)はローマン・カトリック教徒。これは初期の探検時代の布教活動やフランス系市民が人口の三割近くを占めていることによる。カナダ合同協会とカナダ聖公会がこれに続いて大きい。



バンクーバー港

